

施設名称	松が谷児童館	指定管理者の名称	社会福祉法人 台東区社会福祉事業団
-------------	--------	-----------------	-------------------

1. 指定管理者の概要

①業務内容	台東区社会福祉事業団は、昭和61年10月に設立。区立の児童館・こどもクラブおよび高齢者福祉施設の管理・運営を受託している。
②類似施設の管理実績	児童館7館、13こどもクラブ
③経営状況	(20年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入2,454,705,943円、歳出2,433,180,998円、収支差額21,524,945円 [公益事業特別会計]歳入327,444,890円、歳出380,680,744円、収支差額▲53,235,854円

2. 施設の概要

①所在地	台東区松が谷4-15-11
②設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。
③利用者	区内在住の幼児から中学校終了までを主たる対象とする。
④開館日・時間	月曜日から土曜日：午前9：30～午後6：00、日曜日(第三日曜日を除く)は一部開放 午前9：30～午後6：00、休館日 年末年始、祝祭日(5月5日は開放)
⑤規模	RC4階建て 3,4階 図書室・遊戯室・図工室・クラブ室・集会室等 松が谷保育園併設
⑥人員体制	常勤職員3人、短時間職員4人

3. 事業(サービス提供)の概要

①委託事業	①児童の福祉を目的とする事業、②児童館の利用をとおして児童の情操の育成に資する事業、③健全な遊びをとおして児童の集団的及び個別的指導を行なうこと、④その他、児童館の目的達成のために必要な事業
②自主事業	①パパと遊ぼう ②小学生と高齢者との交流事業 ③遊びこむ活動 ④障害者、野外と触れ合う活動

4. 施設の稼働状況等

年度	開館日数	総数	幼児	小学生	中高生	大人
17	334	42,315	7,658	23,860	2,432	5,401
18	335	43,721	6,936	23,860	2,581	9,735
19	335	39,544	5,344	22,533	2,891	8,776
20	334	42,326	5,022	26,609	2,017	8,678

5. 予算決算の推移 (単位：円)

		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
予 算	委託料	39,282,000	33,002,000	37,556,000	38,030,000	39,537,000
	料金収入等	0	0	0	0	0
	管理経費	39,282,000	33,002,000	37,556,000	38,030,000	39,537,000
決 算	委託料	33,856,569	31,808,753	33,358,562	36,103,463	
	料金収入等	0	0	0	0	
	管理経費	33,856,569	31,808,753	33,358,562	36,103,463	
	収支	0	0	0	0	

6. 指標

指標名称	単位	目標値 (22年度)	19年度	20年度	21年度
開館日数	日	334	335	334	333
利用者数	人	43,000	39,544	42,326	

7. 評価項目		3 : 協定等の水準を上回っている。 2 : おおむね協定等の水準どおりである。 1 : 協定等の水準を下回っている。 — : 評価対象外項目	
評価の観点	評価項目		
①事業の運営 平均 [2.2]	(1) 施設の目的達成 [3] (2) サービス水準 [2] (3) 職員配置 [2] (4) 職員研修 [2] (5) 案内・接遇 [2]	(6) 開館時間等の遵守 [2] (7) 自主事業の成果 [3] (8) 個人情報保護 [2] (9) 緊急時対応マニュアル [2] (10) 警備・防犯体制 [2]	
②施設の維持管理 平均 [2.0]	(1) 建物保守・設備機器点検 [2] (2) 備品の管理 [2] (3) 清掃・衛生管理 [2] (4) 施設の修繕 [2]	(5) 危険箇所等の確認 [2] (6) 管理記録の作成・保存 [2] (7) 業務委託の事前承認 [2] (8) 省エネ・省資源・環境配慮 [2]	
③利用者の満足度 平均 [2.4]	(1) 利用者・第三者機関の評価 [2] (2) 苦情・要望への対応と報告 [2] (3) 利用者数の目標達成 [3]	(4) 利用しやすい環境整備 [2] (5) 関係団体・地域との関わり [3]	
④歳入歳出 平均 [2.0]	(1) 適正な予算執行 [2] (2) 経費削減のための取組み [2]	(3) 収支計画の達成 [2] (4) 利用料等の徴収・管理 [—]	
8. 評価		A+ (良好) : 協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (妥当) : 協定等の水準を満たす管理が行われている。 A- (課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 B (要改善) : 協定等の水準を満たしておらず、改善が必要である。	
評価の観点	評価	説明	
①事業の運営	A+	区内の中心部に近く、利用者が多い。施設外の近隣の公園や他の区施設も利用した子育て世代向けの活動も展開している。エコキャップ回収活動をとおして町会等関係機関との連携が深まっている。	
②施設の維持管理	A	施設については、日常の清掃や安全管理に努めている。	
③利用者の満足度	A+	利用者の人数に比べて、施設が小さいが、きめ細かい見守りを行なうことで、信頼を得ている。また、先駆的な活動を行い、子ども達の成長に関する情報提供も積極的に行なっているため、利用者が多い。	
④歳入歳出	A	事業団の経営改革に関するプロジェクトチームに参画し、指定管理者として、職員全体で経費の削減、効率の向上に努力している。	
⑤総合評価	A+	人口が増加している地域のため、他館に比べて利用者が多い。幅広い層の子育て関係者と連携した、子育て世代の拠点となっており、子ども情報の発信や見守りも丁寧に行なわれている。	
9. 課題への対応等			
<p>区の中心部で人口の多い地域のため、利用人数が増加している。利用人数に比べて、施設が狭いが、施設改修をしても面積を増やすことは難しいため、入谷南公園、男女平等推進プラザといった近隣の区有施設の利用等、現在工夫していることを継続していく。</p> <p>児童や保護者の個別な支援が必要なケースも増えており、職員のスキルアップ研修、トラブルなどの緊急時対応マニュアルの活用していく。</p>			